



豊潤なれ かごしまの 農業農村整備 大地

2024



CONTENTS

I. 鹿児島県の概要

1 鹿児島県の概要	1
2 鹿児島県の農業の概要	2
3 鹿児島県の農業農村整備事業の概要	4
4 関連施策	10

II. 本県の農業農村整備事業の紹介

農業農村整備事業の施策体系	12
---------------	----

1 農地利用・基盤整備等に関する事業

① かんがい排水事業	13
② 畑地帯総合整備事業	14
③ 経営体育成基盤整備事業 / 農地中間管理機構関連農地整備事業	15
④ 農地耕作条件改善事業	16
⑤ かごしまの農業未来創造支援事業（農業農村整備対策）	17
⑥ 農道の整備	18
⑦ 土地改良施設維持管理事業等	19
⑧ 土地改良施設の長寿命化対策	20

2 農業災害防止に関する事業

① 防災ダム事業	22
② ため池整備事業	23
③ 用排水施設整備事業	24
④ 滞水防除事業	25
⑤ 農地保全整備事業	26
⑥ 農業用河川工作物応急対策事業	27
⑦ 農村地域防災減災事業（農村防災施設整備）	28
⑧ 海岸保全施設整備事業	29
⑨ 農地・農業用施設災害復旧事業	30

3 農村振興に関する事業

① 農村振興総合整備事業	31
② 中山間総合整備事業 / 中山間地域農業農村総合整備事業	32
③ 農村環境保全整備事業	33
④ 農業集落排水事業	34
⑤ 多面的機能支払交付金（水土里サークル活動）	35
⑥ 中山間ふるさと・水と土保全対策事業等	36

4 その他の事業

① 換地	37
② 農業経営高度化支援事業	38
③ スマート農業を支える環境整備への取組	39
④ 地籍調査事業	40

III. 本県農業農村整備の効果事例

41

IV. データ資料

45

県章



(昭和42年3月制定)

鹿児島県の地形を図案化したもので、中央の円は火の島「桜島」を表しています。これは、本県の雄大な自然、県民の情熱、融和、団結と伸びゆく鹿児島県を象徴したものです。

シンボルマーク



(平成6年3月制定)

鹿児島県の豊かな自然や息吹を象徴する「風」と「波」をモチーフにして、鹿児島県の頭文字「K」を表したデザインで、未来をめざす、躍動的な鹿児島県の姿を表現しています。

かごしまストマネロゴマーク



鹿児島県土地改良施設ストックマネジメントを推進するロゴマーク。ストックマネジメントの頭文字「S」をイメージし、上から緑は「農」、橙は「施設」（水路等）、青は「水」をイメージするカラーとしており、中心にある「施設」（水路等）の持続的な保全管理を通じて、「農」（作物）に「水」が供給される様子を表現している。「ストマネ」の文字も同様の配色とし、最後の文字の「ネ」では「葉（作物）」と「水」を表現した文字としている。

1 鹿児島県の概要

九州の南端に位置する鹿児島県は、九州本土に属する薩摩、大隅2つの半島から主要部をなし、県中央部を南北に霧島火山帯が縦断し、北部の霧島から南海のトカラ列島まで11の活火山が分布しています。県下ほとんどの地域が火山噴出物であるシラス層によって厚く覆われています。さらに甑島、種子島、屋久島、トカラ列島、奄美群島など200余の離島を有し、県土は総面積9187km²、南北約600kmに広がっていることから冷温帯～亜熱帯気候まで広範囲に及んでいます。

■市町村数：43（19市20町4村）

■人口：1,546,116人
(令和6年1月1日時点 県人口移動調査)

■世帯数：731,342戸
(令和6年1月1日時点 県人口移動調査)

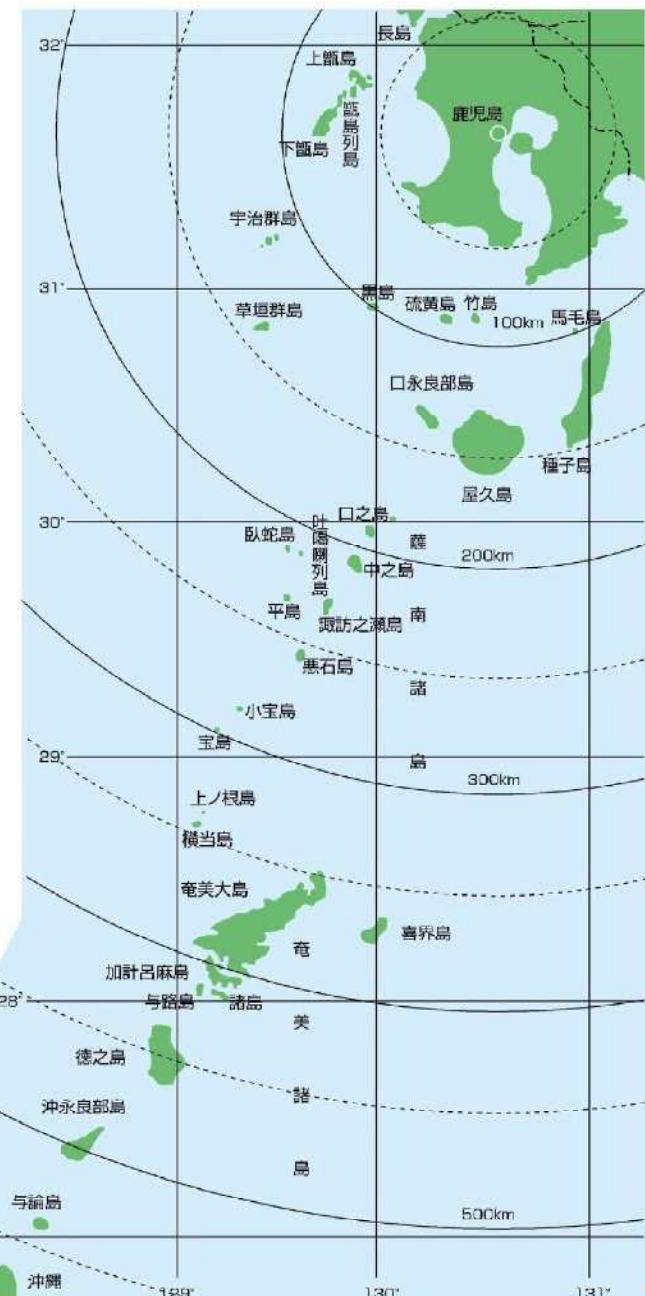
■面積：9,186km²
(国土地理院「令和5年全国都道府県市区町村面積調」)

鹿児島県の気候

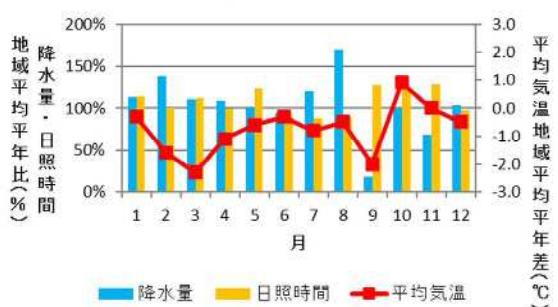
(鹿児島地方気象台「2023年気候統計値」)

○年間平均気温 19.5°C
(平年比+0.7°C)

○年間降水量 2,510mm
(平年比 103%)



九州南部(奄美地方除く)



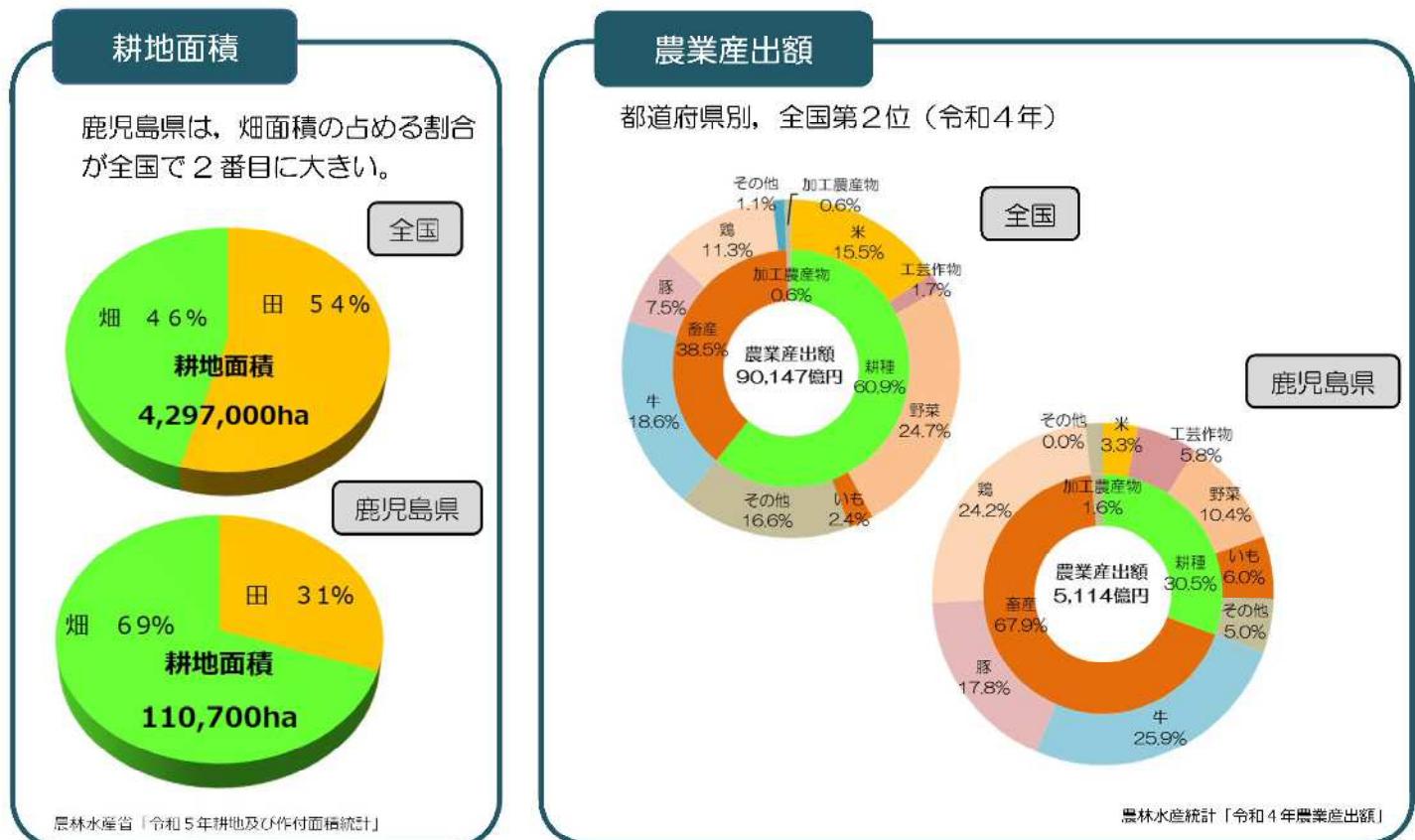
出典：鹿児島地方気象台「2023年気候統計値」

TREASURE
OF THE SOUTH,
KAGOSHIMA

2 鹿児島県の農業の概要

本県の農業は、温暖な気候、広大な畑地などの特性を生かして、畜産、園芸を中心として農業生産が伸びています。一方では、台風などによる災害の発生が少なくない上、シラス等の火山灰性不良土壌も広く分布し、また、大消費地に遠いなど、自然的、地理的に不利な条件もあります。

このような中、本県では基幹産業である農業を持続的に発展させていくため、畑地かんがい事業などの農業生産基盤の整備や各種生産対策を積極的に推進しています。その結果、令和4年の農業産出額は5,114億円（全国第2位）であり、全国有数の農業県として着実に成果を上げています。

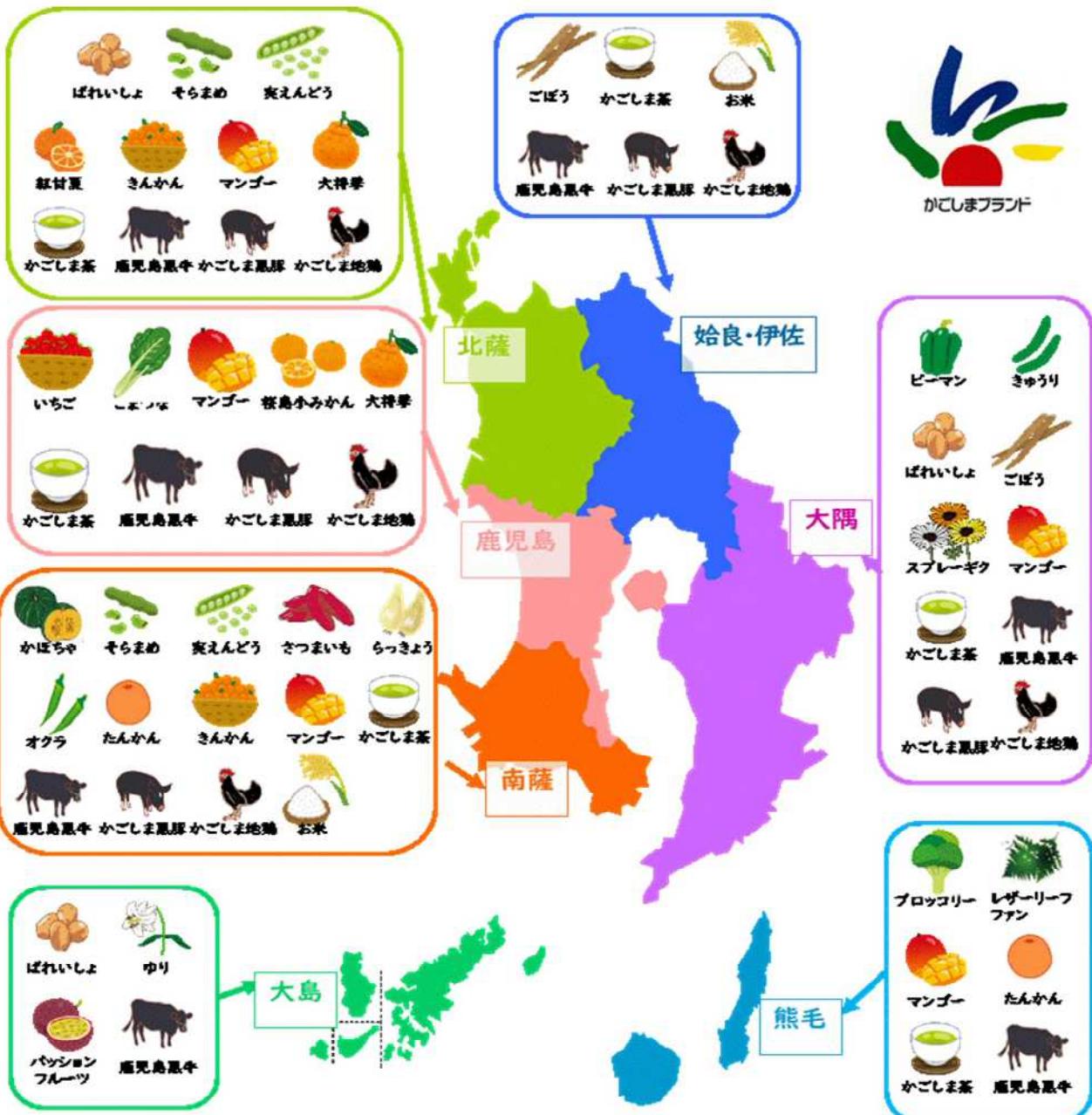


○鹿児島県が全国上位の品目（生産量）



「かごしまブランド」確立運動

鹿児島県では、鹿児島の強みを生かせる農畜産物を「かごしまブランド商品」として指定し、これらをしっかりとつくる产地づくりとこれらの魅力をしっかりと伝える販売促進活動を展開しています。なお、一定の基準を満たした生産者団体等を「かごしまブランド団体」として認定しています。



かごしまの食ウェブサイト

「かごしまブランド」をはじめとする鹿児島県産の農林水産物や、それらを活用した加工品など、かごしまの食に関する情報を広く紹介しています。

かごしまの食

検索



かごしまの食ウェブサイト
<http://www.kagoshimashoku.com/>

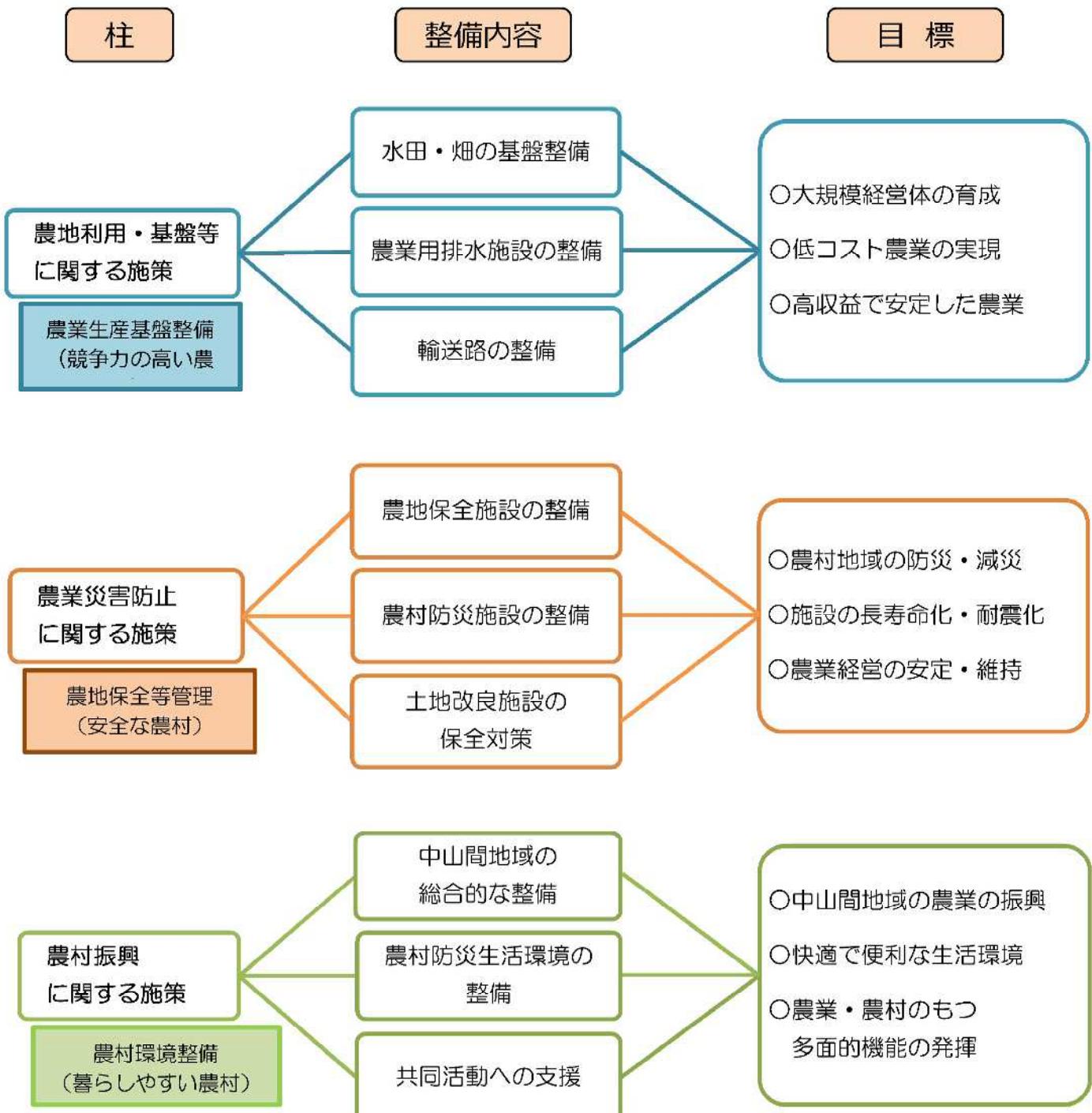


3 鹿児島県の農業農村整備事業の概要

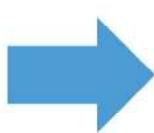
農業農村整備事業とは

農業農村整備事業とは、自然との共生を図りながら営まれている農業を支援するため、営農条件を改善するための整備、農村地域の防災・減災に資する整備、農村の環境整備などを行っている事業の総称です。

本県では「農地利用・基盤等に関する施策」「農業災害防止に関する施策」「農村振興に関する施策」を3つの柱に



水田・畠の整備、必要な農業用水を確保するためのダムや堰の建設、農産物などを運搬するための農業用道路の
「競争力の高い農業」、「安全な農村」、「暮らしやすい農村」の実現を目指しています。



畠の区画整理



畠かん整備（スプリンクラー）



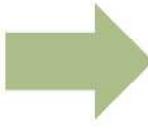
排水路整備



災害復旧



地域住民の共同活動



地域活性化施設

要望別 農業農村整備事業一覧

要望内容	条件(簡易な)	事業名	本誌 掲載P
農地の区画をきれいにしたい!	畑	畠地帯総合整備事業	P14
	田	経営体育成基盤整備事業	P15
水路を整備したい! (用水路、パイプライン)	畠	かんがい排水事業	P13
		畠地帯総合整備事業	P14
	田	経営体育成基盤整備事業 農地中間管理機構関連農地整備事業	P15
道路を整備したい!	農道	農地整備事業(通作・基幹)	P18
		農地整備事業(通作・一般)	
	集落道	農村振興総合整備事業	P31
		中山間総合整備事業	P32
	緊急避難路	農村地域防災減災事業(農村防災施設整備)	P28
災害を防ぐために, 施設等を更新・新設したい!	排水路	農地保全整備事業	P26
	用排水施設	用排水施設整備事業	P24
		湛水防除事業	P25
	ダム	防災ダム事業	P22
	ため池	ため池整備事業	P23
	堰等	農業用河川工作物応急対策事業	P27
	海岸堤防	海岸保全施設整備事業	P29
老朽化した施設の補修・更新をしたい!	水利施設	水利施設整備事業 (基幹水利施設保全型、地域農業水利施設保全型)	P20
		農業水利施設保全合理化事業	P21
		農業水路等長寿命化・防災減災事業	P21
	農道	農地整備事業(通作・保全)	P21
農村地域の生活環境をよくしたい! (活性化施設、生活排水等)	一般地域	農村振興総合整備事業	P31
	中山間地域	中山間総合整備事業	P32
	農業集落排水	農業集落排水対策事業	P34
緊急的に小規模な工事を実施したい!		農地耕作条件改善事業	P16
		かごしまの農業未来創造支援事業	P17
施設管理費を軽減したい!	助成	土地改良施設維持管理事業	P19
災害が発生した箇所を復旧したい!		農地・農業用施設災害復旧事業	P30
地域ぐるみで農地や農村環境を守りたい!		多面的機能支払交付金(水土里サークル活動)	P35
	中山間地域	中山間ふるさと・水と土保全対策事業	P36
農家の事業負担金を軽減したい!		農業経営高度化支援事業	P38

※本表は要望内容に対し、代表的な事業を記載しております。

受益面積等の諸条件により、活用できない場合や、掲載している事業以外にも、
活用できる事業もありますので、目安としてご活用ください。

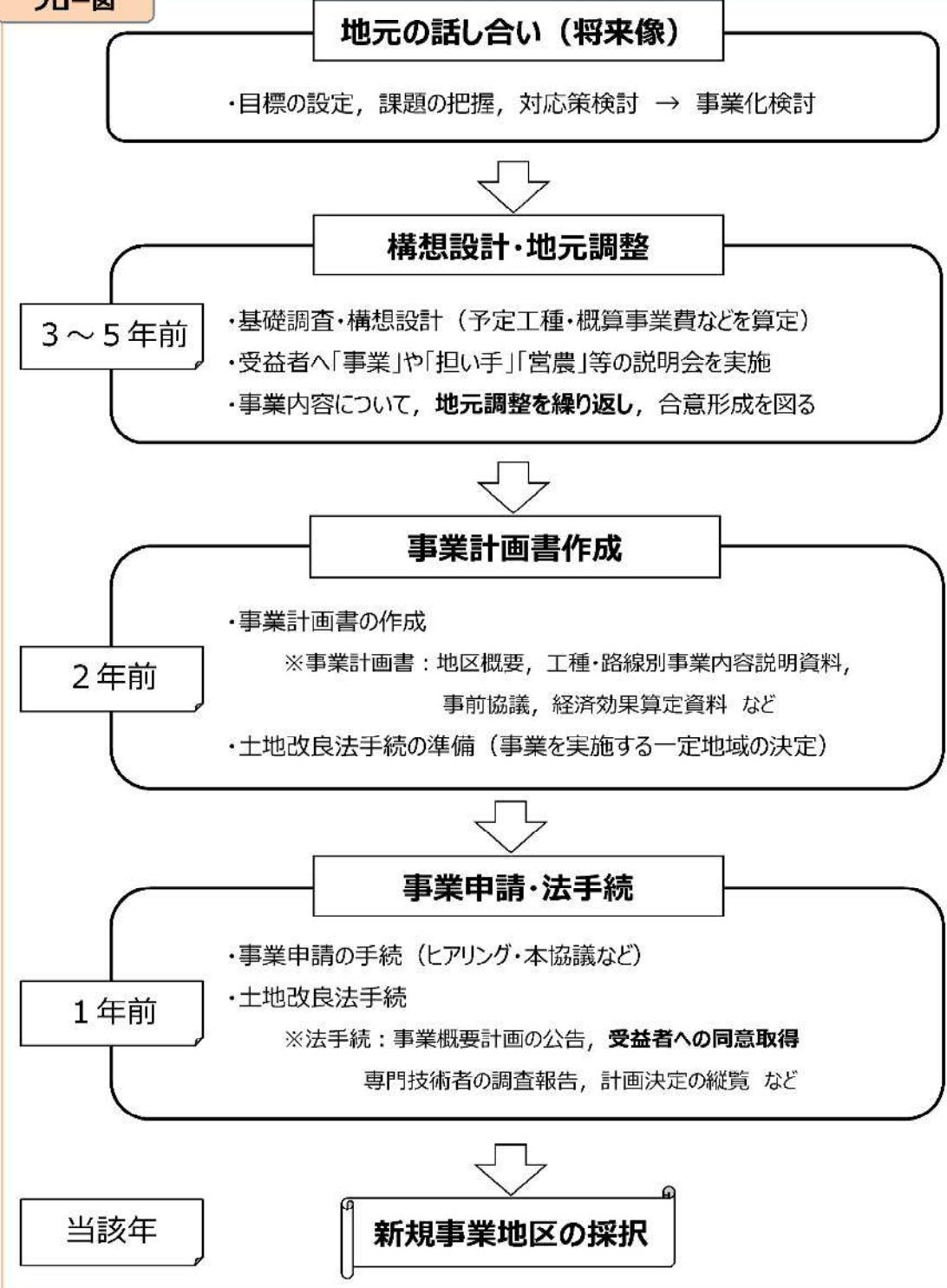
新規地区採択までの流れ

○地元調整や同意取得に時間要することから、新規地区採択まで3～5年必要。

ポイント

- ・農業農村整備事業の計画は、基本的に農家の要望を基にした地元の話し合いからスタートする
- ・事業計画の樹立には、地元の合意形成が最も重要であり、その調整には相当な時間要する
- ・公共事業であるため、事業の必要性・妥当性・緊急性など様々な視点で事業の精査が必要

フロー図



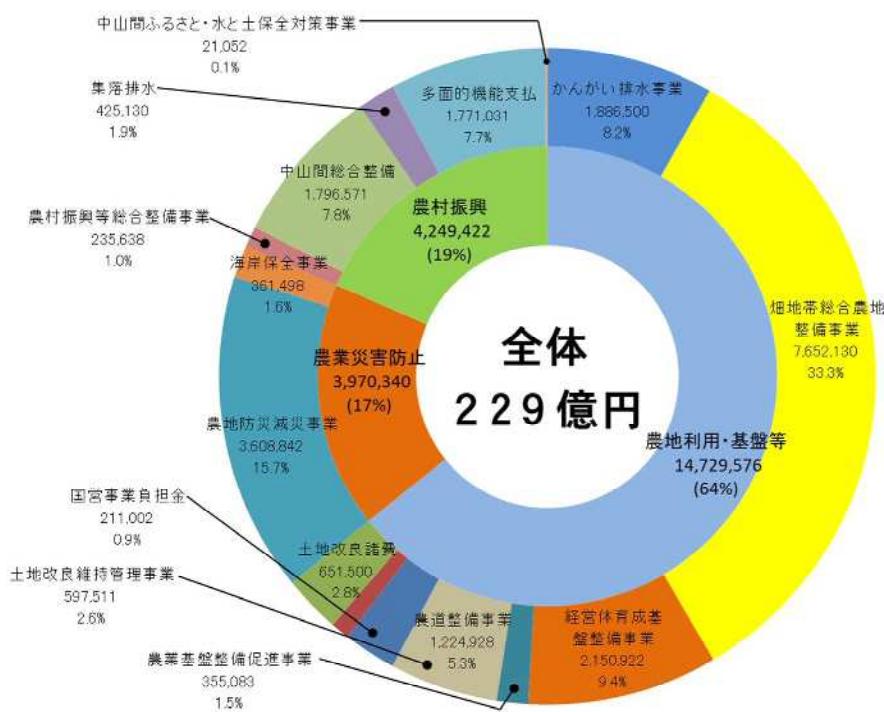
農業農村整備事業の整備状況

工種別の整備状況

(令和5年3月31日現在)

工種	全体計画	令和4年度迄の整備済量	整備率	
			整備率	目標達成度
畠地かんがい	56,100 ha	30,615 ha	54.6%	80%
ほ全体	103,500 ha	71,247 ha	68.8%	80%
場水田	32,700 ha	26,436 ha	80.8%	80%
整うち大区画	7,800 ha	1,555 ha	19.9%	20%
備畠	70,800 ha	44,818 ha	63.3%	70%
農道整備	18,800 km	11,675 km	62.1%	65%
農地保全	75,500 ha	62,631 ha	83.0%	85%
海岸保全	91.0 km	66.0 km	72.6%	75%

令和6年度 農業農村整備事業予算



県営・団体営 (県予算ベース、単位 : 千円)

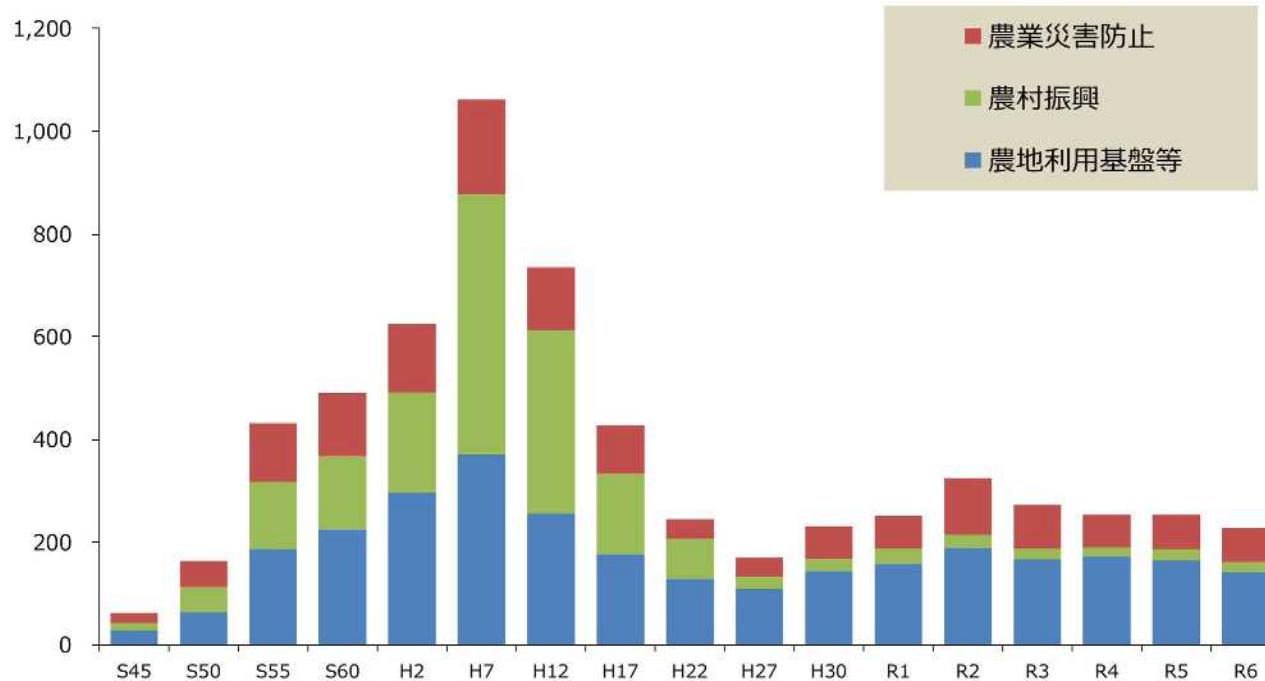
※農地農業用施設災害復旧事業等は除く

予算の推移

※償還金、多面的機能支払、集落排水事業等は除く

(事業費ベース、単位：百万円)

項目	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
農地利用基盤等	2,770	6,339	18,720	22,433	29,706	37,138	25,686	17,695	12,893	10,883	14,268	15,754	18,924	16,667	17,227	16,417	14,078
農村振興	1,436	4,980	13,048	14,346	19,489	50,640	35,661	15,653	7,746	2,413	2,535	3,048	2,514	2,190	1,792	2,351	2,032
農業災害防止	2,101	5,068	11,377	12,291	13,338	18,356	12,158	9,322	3,942	3,689	6,396	6,425	11,091	8,405	6,409	6,731	6,690
計	6,307	16,388	43,145	49,069	62,533	106,134	73,506	42,670	24,581	16,985	23,199	25,228	32,530	27,262	25,428	25,498	22,801
対前年度比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112.1%	108.7%	128.9%	83.8%	93.3%	100.3%	89.4%

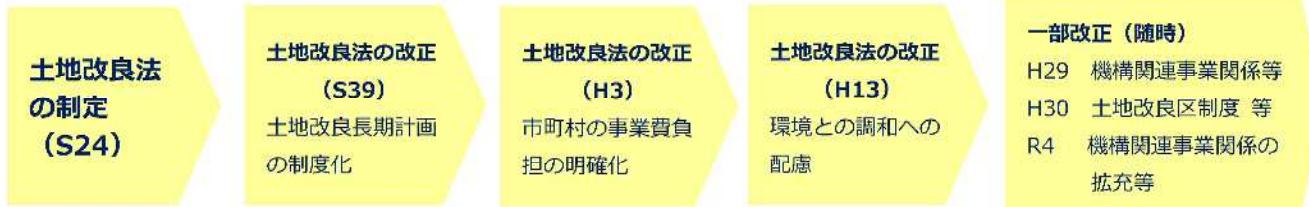


※R5までは最終予算、R6は当初予算

4 関連施策

国の施策

○土地改良法 (S24~)



○土地改良長期計画 (S40~)



長期計画 (H28~)
・豊かで競争力のある農業 (産業政策)
・美しく活力ある農業 (地域政策)
・強くしてしなやかな農業・農村 (ストマネ, 防災・減災)

新たな土地改良長期計画 (R3.3月 決定) (R3~R7)

【3つの政策課題と政策目標】

- | | | |
|---|---|---|
| 1. 生産基盤の強化による農業の成長産業化
(産業政策)
・農業競争力の強化
・高収益作物への転換,
産地収益力の強化 | 2. 多様な人が住み続けられる農村の振興
(地域政策)
・所得と雇用機会の確保,
農村への定住条件整備,
農村の活力の創出 | 3. 農業・農村の強靭化
(産業政策と地域政策の土台)
・頻発化・激甚化する災害に対応した農業・農村の強靭化
・ICT等新技術を活用した管理 |
|---|---|---|

○関連法と基本計画

農業基本法 (S36~)

食料・農業・農村基本法 (H11~)

農林水産業・地域の活力創造プラン (H25.12月 決定)
(R4.6月 改訂)
○「農業生産基盤強化プログラム」の位置づけ (R元.12月 決定)
・棚田を含む中山間地域の基盤整備と活性化等 11項目

インフラ長寿命化基本計画
(H25.11月 策定)

国土強靭化基本計画
(R5.7月 改定)

食料・農業・農村基本計画 (R2.3月 決定)

- 農業の持続的な発展に関する施策
 - ・農業の成長産業化と国土強靭化に向けた基盤整備
 - ・農地中間管理機構のフル稼働
- 農村の振興に関する施策
 - ・多面的機能の発揮
 - ・中山間地域等への定住条件の整備

総合的な TPP 関連政策大綱
(R2.12月 改訂)

食料安全保障強化政策大綱
(R5.12月 改訂)

県の施策

1 かごしま未来創造ビジョン

かごしま未来創造ビジョンは、県政全般にわたる最も基本となるものとして概ね10年後を見据えた中長期的な観点から、鹿児島の目指す姿や施策展開の基本方向などを示すため、平成30年3月に策定。

その後、新型コロナウイルス感染症の拡大、デジタル化の進展、SDGsやなど、昨今の社会経済情勢が大きく変化してきており、これらへの対応が重要になってきてきたことから、令和4年3月改訂。

○ビジョンにおける主な農業農村整備の基本方向

I. 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

- 農地中間管理事業を活用した担い手への農地集積・集約化の加速
- 大規模畠地かんがい施設等の生産基盤の整備や土地改良施設の長寿命化を推進
- 離島を含む中山間地域等の特色を活かした農業生産基盤整備や集落排水等の生活環境整備を推進
- ICT等の先端技術を活用したスマート農林水産業の普及による生産性向上に向けた取組を推進

II. 強靭な県土づくり

- 高潮・浸食被害、農地・農業集落等における災害の未然防止対策の推進
- 橋梁やトンネルなどの個別施設計画ごとに策定する長寿命化計画に基づく予防保全対策の計画的な実施

2 かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針

※ ★は、農業農村整備関係

鹿児島県議会初の議員提案による条例として、平成17年に制定・交付された「かごしま食と農の県民条例」に基づき、本県の食、農業及び農村の振興に関する各般の施策の展開方向等を示しています。

安全で安心な農畜産物の安定供給に関する施策

- 環境との調和に配慮した产地づくり等に関する施策
- 食品安全・安心対策に関する総合的施策

★農地利用、基盤整備等に関する施策

- 農地利用に関する施策
- 基盤整備等に関する施策

生産振興、販売・流通等に関する施策

- 需要に応じた収益性の高い農畜産物に係る情報の把握等に関する施策
- かごしまブランドの確立等に関する施策
- 農畜産物の生産振興及び銘柄産地の育成に関する施策
- 農畜産物の販路拡大等に関する施策
- 加工原料用農畜産物の安定供給体制の確立等に関する施策
- 観光産業及び外食産業との連携に関する施策
- 集落を基礎とした農業者組織等の育成・活動促進に関する施策

生産性向上に関する施策

- 農業技術の開発に関する施策
- 普及指導活動の内容及び体制に関する施策
- 動植物の貿易体制に関する施策

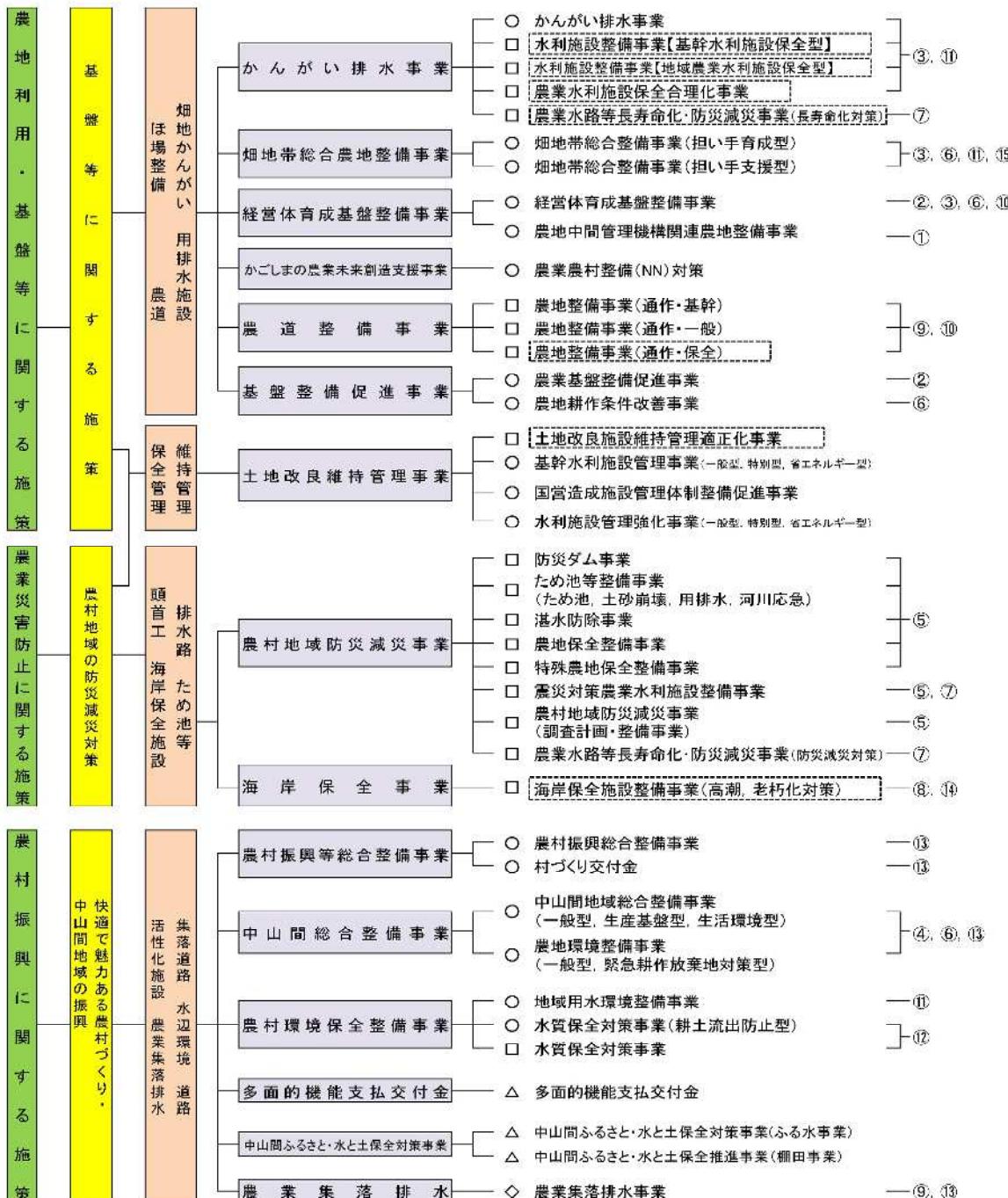
★農業災害防止に関する施策

★農村振興に関する施策

- 快適で魅力ある農村づくり
- 中山間地域の振興
- 離島地域の振興

II. 本県の農業農村整備事業の紹介

令和6年度 本県 農業農村整備事業の施策体系



◆国の主な事業名(右側に番号で表示)

- ①農業競争力強化基盤整備事業(農地中間管理機構関連農地整備事業)
- ②農業競争力強化基盤整備事業(農業競争力強化農地整備事業)
- ③農業競争力強化基盤整備事業(水利施設等保全高度化事業)
- ④中山間地域農業農村総合整備事業
- ⑤農村地域防災減災事業
- ⑥農地耕作条件改善事業
- ⑦農業水路等長寿命化・防災減災事業
- ⑧海岸メンテナンス事業
- ⑨農村整備事業
- ⑩農山漁村地域整備交付金(農地整備)
- ⑪農山漁村地域整備交付金(水利施設整備)
- ⑫農山漁村地域整備交付金(農地防災)
- ⑬農山漁村地域整備交付金(農村整備)
- ⑭農山漁村地域整備交付金(海岸保全施設整備事業)
- ⑮畠作等促進整備事業